

新潟県同和問題映画上映会

橋のない川 (原作 住井すゑ)

～被差別部落に生まれた主人公の兄弟の成長を通して、真の人間の豊かさを描く～

同和問題は、現在も続いている重大な社会問題であり、新潟県内でも差別に苦しむ人たちがいます。

映画を通して、一人一人がすべての人々に対して開かれた心で互いの人権を認め、尊重しあう社会の実現について考えてみませんか。

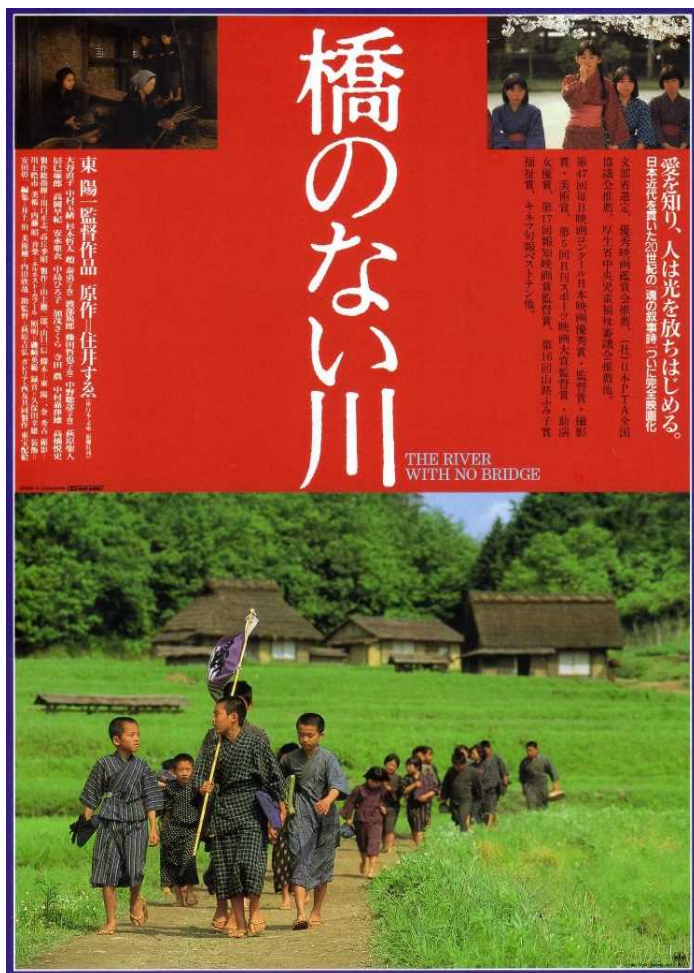
入場無料

定員200名

申込み受付終了

日時:令和元年 9月13日(金)
13:30～16:30(開場 13:00)

会場:NEXT21 6階
新潟市民プラザ
(新潟市中央区西堀通6-866)



<申込方法>

事前申込が必要でなく、氏名・お住まいの市町村(区)名・連絡先「同和問題映画上映会」へ送付してください。



定員に達したため申込み受付は終了しました。

<お問合せ・お申込み先>

新潟県福祉保健部福祉保健課人権啓発室 〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1
Tel: 025-280-5181(直通) Fax: 025-280-5742
E-mail: ngt040210@pref.niigata.lg.jp

「部落差別の解消の推進に関する法律」が
平成28年12月16日から施行されました

主催/新潟県・新潟県人権啓発活動ネットワーク協議会(※)

(※構成団体:新潟県、新潟地方法務局、新潟県人権擁護委員連合会、新潟市)

「橋のない川」 作品解説（平成4年製作 東陽一監督 上映時間 142分）

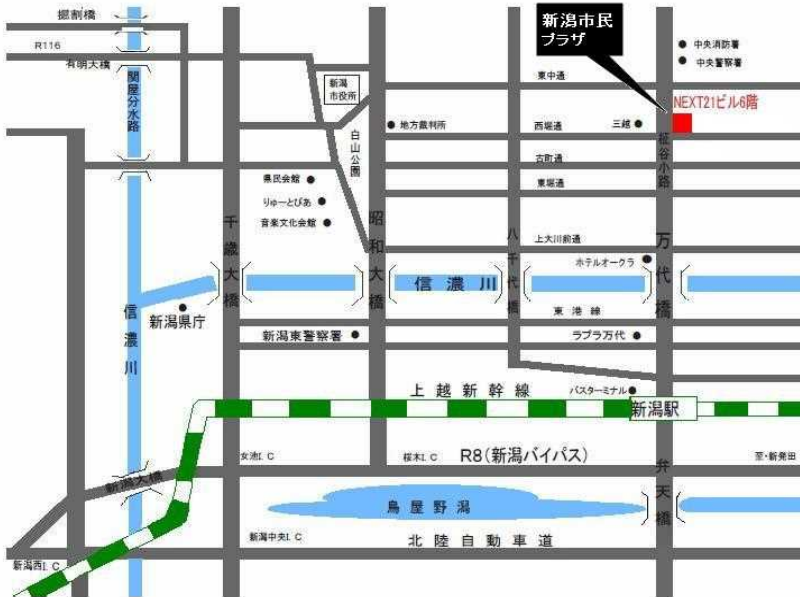
映画はできる限り原作のストーリーに忠実に、人間の尊厳をかかげて敢然と差別に抗して立ち上がってゆく被差別部落の人びとの、全国水平社結成に至る闘いの歴史を描きます。

舞台は「明治・大正」の奈良の農村にある被差別部落、そこに生まれた主人公の兄弟の成長を通して、真の人間の豊かさとは何かを問う、情感あふれる人間解放のドラマです。

東陽一監督

「原作には、＜差別と貧困にあえぐみじめな人々＞ではなく、日本人総ぐるみでしめ上げてくる差別の構造のなかで、かえって自分のういういしい感受性をみがき、自分の内部の温度を上げて、みずから発光体のように光りはじめる人々＞が、情感ゆたかに描かれています。私がこの小説を映画化して描きたかったのは、まさにこの、＜みずから発光体として輝きはじめる人々＞の美しさにほかなりません。」

会場案内図 新潟市民プラザ(新潟市中央区西堀通6-866 NEXT21 6階)



交通案内

○JR新潟駅万代口より

駅前バスターミナルより、萬代橋ライン、信濃町線、浜浦町線、鳥屋野線、有明線、西小針線で「古町」バス停下車、徒歩1分

○高速道より

(新潟西インター・新潟中央インター)
R8(新潟バイパス)桜木インターチェンジより車で10分

※専用駐車場はございません。

車でご来場の方は周辺の有料駐車場をご利用ください。

新潟県福祉保健部福祉保健課あて(担当:人権啓発室)

同和問題映画上映会 「橋のない川」

参加申込書

新潟県福祉保健部福祉保健課人権啓発室
〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1
TEL:025-280-5181(直通)
E-mail:ngt040210@pref.niigata.lg.jp
FAX:025-280-5742

代表者氏名(ふりがな)	お住まいの市町村(区)名	ご連絡先(電話番号)

他 お連れ様 名